まちの話題

市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!

建設部防災訓練

7月12日、鮫ケ地三丁目地内にて、市と市建設業協力会による防災訓練が行われました。

この訓練は、集中豪雨などによる湛水被害に対する防災体制の確立や住民生活の被害を最小限にとどめることを目的に、水中ポンプや操作盤、発電機を設置し、実際に排水訓練を行いました。

また、十四山北部(下水)処理場では、発電機を用いた停電時における稼動訓練を行いました。

工夫がいっぱい!野菜づくり

弥生小学校3年生が、「畑ではたらく人々」の学習として、JAあいち海部へ見学に行きました。トマトのビニールハウスの見学では、農家の方に直接質問したり、ビニールハウスの室温を体感したりすることができました。他にも、農場や低温倉庫を見学し、収穫作業の体験もしました。

【児童の作文】(抜粋)

JAさんに行く前は、野菜のことはあまり知りませんでしたが、見学をしたり、質問をしたりして、旬の野菜、肥料、育てている野菜のことなど、たくさんのことがわかり、びっくりすることもありました。ビニールハウスの中では2400本のトマトを育てていて、すごいなあと思いました。

ちょっと一息 "防災"

防災クイズに挑戦してみませんか?

問題 激しい雨が続き、水が溢れて道路や床下に浸水し始めましたので、家族そろって避難することにしましたが正しい行動はどれでしょうか?

❶ 車を避けるため道路の端を歩く

❷ 元気な人を先頭に急ぎ足で歩く

❸ 高齢者・子どもを真ん中にして、縦に一列になってゆっくり歩く

答えはP9の下をご覧ください。

やとみ歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。

山口誓子の金魚句碑

「水郷の塔」のある木曽川堤防を降りると、筏川にかかる桜大橋の東岸に山口誓子の句碑があります。

この碑には、「群金魚曲流なして槽廻る」の句が刻まれています。昭和61年に弥富を訪れた時に詠んだ句で、金魚が紅い群れとなって回遊している様子を簡潔な表現で描写しています。

誓子は明治34年生まれの俳人で、季語や定型など俳句のルールは守りつつ、近代的・都会的な俳句を作り現代俳句の基礎を築きました。92年の生涯で20冊もの句集を発表し、弥富で詠んだ金魚の句を多く残し俳句の世界に弥富の金魚を広めました。

山口誓子句碑

市長の部屋

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

国からのファイザー製ワクチン供給量が、本市が希望する必要量より減少する中ではありますが、これまで本市のワクチン接種は、医療関係機関の絶大なるご支援により、また、市民の皆さんのご理解ご協力により順調に進んでおります。

9月以降の供給量の見通しについて不安定さは否めませんが、国および県への要望を継続し、接種計画に影響が出ないよう必要量の確保に努めてまいります。

夏の疲れが出やすい時期ですのでどうかお体を大切になさってください。

弥富市長 安藤正明

答え ③ 道路の端は、側溝・マンホールの蓋が外れていると危険。先頭の人が、安全を長い棒などで確認しながら暗渠に前に進む。元気な人が、高齢者や子どもを背負ったり、前後の人をロープで結んで避難する。